



1年生普通科 SDGs 講演「気候変動への適応策」

6月23日(金)、1年生普通科を対象とした、総合的な探究の時間「SS KECRe I」にてSDGs講演をオンラインで実施しました。和歌山県南紀熊野ジオパークセンターの本郷宙軌様に、「気候変動への適応策：サンゴ礁生態系を活用して防災対策に取り組む」と題して、自身がされてきた生態系活用型の防災・減災の研究からはじまり、和歌山県の課題や研究紹介、ジオパーク探偵団等について具体的にお話いただきました。探究活動についても具体的にお話して下さったため、これから課題研究を開始する普通科1年生にとって、大変有意義な時間になったと思います。本郷様、本当にありがとうございました。



1年生環境科学科 課題テーマ研究スタート！



6月23日(金)、1年生環境科学科「SS 環境科学探究Ⅳ」で課題テーマ研究のオリエンテーションを実施しました。第Ⅳ期以前は理科ゼミ、環境ゼミ、家庭ゼミに分かれて課題テーマ研究を実施してきましたが、第Ⅳ期からは分野融合したゼミ「数理データサイエンスゼミ」「環境防災ゼミ」「ものづくりゼミ」「応用科学ゼミ」に分かれて課題テーマ研究を行います。課題テーマ研究により「主体性」を育成し、グループによる協働的研究活動や、研究発表を通して、「科学コミュニケーション力」を育成できればと考えています。また、新たに作成したPDCAシートを用いて小さなPDCAサイクルを繰り返すことで、課題発見力や課題解決力の育成も強化します。



2年生環境科学科「環境科学科卒業生による講演」

6月27日(火)、環境科学科卒業生の磯合竜弥さん、堂野真由さん、中谷剛人さん(京都大学大学院・修士1年)に講演していただきました。自分が通っている大学についての紹介や向陽高校時代の研究内容等について、講演していただきました。以下、生徒の感想です。『研究でも何でも真剣に取り組んだほうが良いという言葉が印象的でした。私は今、SSHで菌についての研究をしているのですが、結構まじめに取り組んでいるのですごく楽しいです。』『課題研究をする上でPDCAシートを書いているが、やはり計画・改良・実行の流れが大切だと痛感した。』『京都大学というのは程遠い存在だと思っていたけど、実際に大学・大学院に通う方のお話をきけて、すごくワクワクした。』

